

第3回学校運営協議会 議事録

※協議会に先んじて、農業選択者によるPP発表が実施

〔農業科発表〕

3-1 小林 大津

「農業と環境2022」

- ・那珂川町現在の状況 40.2%（高齢者）8.2%15歳未満
- ・農業を地域活性化のために活かしたい
- ・入試倍率県内最低 今年度も0.29 高校消滅の危機である
- ・再編計画進行中 地域と連携したアピールをする必要がある
- ・露地野菜で町おこし（4年前に開始）
- ・西洋野菜はこれから需要が伸びそう
- ・超巨大キャベツは本校の特徴となっている
- ・ロマネスコ、ルバーブ、真冬の新シシトウ、ルタバガ
- ・園児との交流を実施（全国でもまれ）こども園との農業体験交流も実施
- ・メディアと通してのPRの必要性
- ・露地野菜の栽培はSDGsにふさわしい農業である 可能性がある
- ・地域に生で発信する場を設ける必要性を感じる（町民に向けても）

（感想）

「PTA 会長」 水産科のイメージが強かったが、普通科でもいろいろやることがあるということをアピールしていけたら

1 開会

（教頭）進行

2 会長挨拶

（若園）

様々な取り組みの必要性を感じる。本日の討議でできたら よろしく願います。

3 校長挨拶

感謝の念

サクラの木が10月半ばに伐採 創立当時からあったサクラだった 老木のため 美術の授業や水産科でサクラチップでの活用を考えている。農業科の発表について 本校のPRや地域貢献に果たしていると思う 学校の状況 いちご一会国体ボランティアでの活躍（生徒）3年生就職は一段落 2年生インターンシップ無事終了 1年生も段階的にキャリア教育 古館祭実施された 生徒たちは生き生きと活動 学校への帰属意識を高めた

町の議会との意見交換「きかせて・・・」有意義な討議がなされた 一定の反響もあった 修学旅行が控えている コロナ第8派に対して万全の体制をとる 水産科先週関東東海地区の発表で本校生徒が2位（優秀賞）獲得 秋田で行われる全国大会に参加することが決まった。水産科の意義が高まった スクールミッション「地域社会を・・・」県教委に提出 最終的に来年1月以降に決まる 令和5年度の入試10月1日現在 水産科0.29倍水産科は0.92倍 かなり厳しい状況である 那珂川町地域興し協力隊の募集に対して感謝 最後に、水産科に新たな機材が導入された。有効に活用していく。

4 議事（進行 若園）

今回の流れを説明 自由にご意見いただきたい

前回の模造紙について まずは振り返っていただきたい

（1）グループ討論

①前回の振り返り

（10分）

※動画上映（約7分）一日体験学習の時の生徒作製動画視聴

懸案事項をクリアするために

（荒井）NHK番組で他県の高校でもあった。（y o u t u b e）次年度、入学増に結びつく。

（岡）高校に特化するものであれば、映像（動画に限らず）を配信できるようなものをよいアイデアだと思う。（事務長）やらされている感じがなく、生徒にとって自信となる制作物になったものと思う。（教頭）コメントに対する懸念。一度アップされると消せない。生徒が傷つくことは避けたい。やっかみ。後の後悔（佐々木）卒業生にプロのユーチューバーがいる。有名どころとのコラボも？（堀内）インスタ、ティックトックによる短い映像の配信ができないか。（藤田）他県の動画を参照して・・・栃木県でも規制

（渡辺）趣旨をしっかりと持つ必要がある。ユーチューブはアーカイブとしての利用が主体 インフルエンサーを使って配信協力を募るのか。いろいろな制限がある中でできないのか。（法令・教育委員会の規則）まずはやってみないと意味は無い。あざとくやっていけないとならない。（若園）町を巻き込むのかどうなのか。誰に対してのPRなのか。著作権がらみの勉強のためにも悪くない。クレジットは入れないとならない。（岡安）映像はよい。イメージとして馬頭高校は・・・映像を見ると印象も変わる。制作の過程で様々なメリットがある。生徒の主体性の醸成がみられる。想像以上のものを作り出すことができると思う。我々が思っている以上に（教頭）栃木県は動画のセキュリティが厳しい。部活動みたいなものでもよいのか。（渡辺）ユーチューブ部という部活動を作っては？映像研究部？（若園）ただ映像を作るだけでなく、（法令などの）気をつけなければならないことを学ぶ場としてもいいのではないのか。（渡辺）目的にもよるが、部活としての活動が、メディアに取り上げてもらうことで裾野が広がるので（佐々木）創生なかかわでアカウントを作ってもらい、そこにお願いしては？地域おこし協力隊？同窓会？でも（岡）活性化委員会にも打診してみる

(若園) 佐々木、藤田を中心にワーキンググループなどを作ってみては。教育活動としてはデジタルコンテンツの発信を学ぶ教育機会としてもよいのでは。(岡) 学校配信ではなく、別配信の形がよいのでは。(渡辺) 別配信という形を馬頭高校初でできないか。(若園) HPにリンクを貼るくらいは県教委に提案してもよいのではないかな。紙媒体では中学生などが見るという期待を持ってない。単なる遊びだけではなく、教育的要素が入っている。

(渡辺) 既存の枠の中でやるか、枠を広げるか。

②討論（公営塾 生徒を主体とした動画制作）

③まとめ

〔動画班〕

(岡安) PRのために 動画・映像は有効 何を入れていくのか。対象は誰か。目的は何か。作成の過程でのメリット、自己醸成感を挙げる。肖像権・著作権・モラルを学ぶ場所として有効 活性化委員会など学校外の人を巻き込んで地域の活性化につなげられるのではないかな。高校でもワーキンググループを作っていただく。

〔公営塾班〕

公営塾とは？島根県〇〇高校の話題。高校魅力化プロジェクトとは もとに討論。必要なことは基礎学力を上げる。自分がやりたいことに対してサポートしていく を公営塾につなげていく。学習塾のイメージから脱する 放課後の居場所 将来の自分につなげていく、町作りにつなげていく公営塾にできれば。地域興し協力隊 来年度採用 関わらせよう

(3) その他

(小高) ワーキンググループをそれぞれ作っていく形で動く。

(教頭) 有意義な話し合いができた

5 その他

〔事務連絡〕

水遊園で発表してよいものがあれば提供して欲しい

次回協議会 2月16日(木) 14:00～16:00 予定

外部評価もお願いしたい